

国際業務部通信

2019 年 4 月

1 号



CONTENTS

【特集】

- 地元産品のプロモーション 1
みなと銀行 上海駐在員事務所 所長 野田 啓介

【みなと銀行からのお知らせ】

- 「外国人材活用セミナー」開催のご報告 3

【アジアビジネス情報】

- アジアニュース・主要経済指標 4

みなと銀行 国際業務部

1. 本資料記載の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。2. 著作権 本誌記載の情報の著作権は原則として弊行に帰属します。いかなる目的であれ、本誌の一部または全部について無断で、いかなる方法においても複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与等を行うことを禁止します。3. 免責 本誌記載の情報は、弊行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡無しに変更されることもあります。弊行は当該情報に起因して発生した損害については、その内容如何にかかわらず一切責任を負いません。また、本稿の中で、意見にわたる部分は、筆者の個人的意見であり、筆者の所属する組織の見解を代表するものではありません。

地元産品のプロモーション

みなと銀行 上海駐在員事務所
所長 野田啓介

2019年3月18日より1週間、上海梅龍鎮伊勢丹にて神戸産品の物産展「神戸フェスタ」が開催されました。この物産展は、神戸市と上海梅龍鎮伊勢丹が主催し、神戸市の魅力あふれる商品のプロモーションを通じて、中国・上海における神戸の都市ブランド力向上を図るとともに、中国市場マーケット及び越境EC市場への神戸企業の参入支援を目的に開催されました。今回は地元産品のプロモーションに向けた取組みについてご案内します。

「神戸フェスタの概要」

主催：神戸市、上海梅龍鎮伊勢丹
日程：2019年3月18日（月）～24日（日）
場所：上海梅龍鎮伊勢丹1階
イベントスペース
出展企業：13社
出展商品：アパレル、真珠、紳士靴、雑貨、
珈琲、スイーツ、日本酒等



「開催経緯・目的」

昨年11月、神戸市は天津市との友好都市提携45周年を記念し、同市にて「日本展 神戸フェア」を天津伊勢丹にて開催。真珠・アパレル等の神戸商品のプロモーションを行いました。今回は、真珠・アパレル関連の他、食品、酒類等も含めた様々な神戸の魅力あふれる商品を展出し、神戸商品のプロモーションとともに上海における神戸市の都市ブランド力向上を図るべく物産展「神戸フェスタ」が開催されました。



「会場の様子」

本フェスタには 13 社の企業が出展され、1 週間にわたり各々の商品販売を行いました。会場となった上海龍鎮伊勢丹では、一階イベントスペースに各企業のブースを特設し商品販売、知名度アップに努めておられました。また神戸市をアピールすべく特設モニターでは市内名所案内のイメージビデオが流れ、神戸観光の P R を行うとともに、商品購入者に対する福引の景品には神戸港クルージング等が用意されました。



「出展者の反応」

- 来客数も多く、予想以上に売上が上がった
- 中国で販売していない商品を試験的に販売したが、反応が良かったので本格的に投入したい
- 今回の出展を契機に本格的に中国に商品輸出を進めるルートができた
- 顧客志向等、マーケットの調査に役立った

「今後について」

上海梅龍鎮伊勢丹では、年 4 回日本商品の展示販売イベントを開催していますが、今回のような特定の都市を前面に打ち出したイベントは近年あまり開催していなかったとのこと。地域産品とともに日本の都市、観光名所をアピールすべく、来年も開催する予定だそうです。このような地方公共団体と百貨店の協力による取組が、中国における地元産品の販売拡大や、その都市を知ってもらうことによる訪日観光客の誘致にも役立つものと思われます。



以上

外国人材活用セミナー

開催のご報告

みなと銀行は、外国人材の採用、受入れに関心のある企業さまを対象に 2019 年 3 月 20 日(水)、大森・みなとビル 6 階セミナールームにて「外国人材活用セミナー」を開催しました。

当日は、外国人就労ビザ取得に長く携わっておられる行政書士・社会保険労務士の宮本斗児氏を迎え、4 月に施行される改正出入国管理法のポイントを踏まえた外国人材の採用についての解説をいただいた後、引続き国内企業の関心の高い「技能実習制度」について公益財団法人国際人材育成機構(アイム・ジャパン)の関西支局よりご案内いただきました。



また、セミナー後半では、海外の大学と連携し日本企業に優秀な外国人インターンを紹介する NPO 団体、アイセック・ジャパンの大阪大学委員会所属の小野聡氏（法学部国際公共政策学科 2 年）ら 4 名から、インターン受け入れ事業の内容や具体的な外国人インターン活用の事例のプレゼンテーションを行っていただき、終了後は活動に興味を持たれた参加者との活発な意見交換が行われていました。

参加者からは、外国人就労や技能実習についての制度を理解できたとお声をいただくことができました。みなと銀行では今後もより具体的なお取引先の人材ニーズに対応し、地域の活性化に繋げることができるよう努めて参ります。

以上

「みなと銀行からのお知らせ」についてご不明点などございましたら、みなと銀行 国際業務部（TEL：078-333-3283）または、お取引店の担当者までお問い合わせ下さい。

アジアニュース・主要経済指標

【シンガポール】

同国預金保険公社は、2011年に設定された預金保険制度で保護対象となる預金上限(5万シンガポールドル)が、その後の国民の所得向上等に伴い全額保護される預金者の87%に低下したことを受け、上限を7万5,000シンガポールドルに引き上げた。これにより90%以上の預金者が全額保護の対象となる見込み。

【タイ】

英系フィットネスクラブによると、タイ国内の1人当たりのフィットネス利用回数が増加、世界平均月4~5回に対しタイでは月8~10回利用しているとの最新調査結果により、タイ人の健康志向が進んでいることが明らかとなった。

【ベトナム】

世界コーヒー生産者フォーラムは、国際的なコーヒー価格の下落で生産者らの生活が困窮し、コーヒー産業の未来が危機に直面していることを受け、同国含むコロンビア、ブラジル、メキシコ、インド、中米、アフリカ諸国の生産者団体によって署名された声明で救済策が必要であることを明らかにした。(コーヒー先物価格は、主にブラジルからの供給過剰により圧迫されている。)

【韓国】

英系航空調査会社は、世界で便数の多い国内路線上位20位のうち13路線、国際路線上位20位のうち15路線がアジア太平洋地域であったと伝えた。世界で最も便数が多かったのは韓国・済州(CJU)―ソウル(GMP)路線(7万9,460便)で、国際線での最多はクアラルンプール(KUL)―シンガポール(SIN)路線(3万187便)であった。

【インドネシア】

同国中央銀行は、2019年2月の銀行業界の貸出残高は、前年同月比12.0%増の5,254兆7,000億ルピア(約40兆6,200億円)で伸び率が前月1月の11.9%を上回ったと発表した。内訳は、企業向け15.8%、消費者向け8.9%、その他3.2%の増加。用途別では投資13.4%、運転資金12.9%、消費者ローン9.5%の増加であった。

【香港】

香港経済紙によると、2019年1~3月の香港主要10団地の成約件数が651件で前年同期の約2倍、直近の1年間では最も高い水準であった。10団地で取引されているのは中古物件で、価格は10団地のうち半数が前年同期比10%以上の上昇となった。

■通貨（対ドル為替相場、年末・月末時点相場）

※台湾は2月28日休場の為、2月27日の値を記載

	日本	中国	香港	韓国	台湾	シンガポール	タイ	マレーシア	ベトナム	インドネシア	フィリピン	インド
	JPY	CNY	HKD	KRW	TWD	SGD	THB	MYR	VND	IDR	PHP	INR
2016年 12月	116.96	6.9502	7.7559	1,207.82	32.254	1.4468	35.799	4.4862	22,761	13,473	49,730	67.9250
2017年 12月	112.69	6.5067	7.8140	1,070.65	29.800	1.3360	32.580	4.0465	22,698	13,568	49,920	63.8713
2018年 10月	112.94	6.9758	7.8415	1,139.85	30.966	1.3857	33.155	4.1842	23,344	15,203	53,535	73.9550
11月	113.57	6.9590	7.8240	1,120.80	30.844	1.3724	32.885	4.1842	23,320	14,302	52,450	69.5837
12月	110.27	6.8780	7.8306	1,115.85	30.711	1.3663	32.548	4.1540	23,175	14,568	52,580	69.9463
2019年 1月	108.89	6.7004	7.8467	1,112.75	30.736	1.3456	31.240	4.0953	23,201	13,973	52,120	71.0850
2月	111.39	6.6937	7.8499	1,124.40	30.770	1.3521	31.515	4.0658	23,199	14,069	51,710	70.7450
3月	110.86	6.7121	7.8500	1,135.20	30.822	1.3557	31.740	4.0820	23,189	14,241	52,510	69.1488

■株価（年末・月末時点相場）

※台湾は2月28日休場の為、2月27日の値を記載

	日本	中国	香港	韓国	台湾	シンガポール	タイ	マレーシア	ベトナム	インドネシア	フィリピン	インド
	日経平均 株価	上海総合 指数	香港 恒生指数	韓国総合 株価指数	台湾加権 指数	ST指数	SET指数	クアラルンプール 総合指数	ベトナムVN 指数	ジャカルタ 総合指数	フィリピン 総合指数	NIFTY 指数
2016年 12月	19,114.37	3,103.64	22,000.56	2,026.46	9,253.50	2,880.76	1,542.94	1,641.73	664.87	5,296.71	6,840.64	8,185.80
2017年 12月	22,764.94	3,307.17	29,919.15	2,467.49	10,642.86	3,402.92	1,753.71	1,796.81	984.24	6,355.65	8,558.42	10,530.70
2018年 10月	21,920.46	2,602.78	24,979.69	2,029.69	9,802.13	3,018.80	1,669.09	1,709.27	914.76	5,831.65	7,140.29	10,386.60
11月	22,351.06	2,588.19	26,506.75	2,096.86	9,888.03	3,117.61	1,641.80	1,679.86	926.54	6,056.12	7,367.85	10,876.75
12月	20,014.77	2,493.90	25,504.20	2,041.04	9,727.41	3,053.43	1,563.88	1,692.07	892.54	6,194.50	7,466.02	10,859.90
2019年 1月	20,773.49	2,584.57	27,942.47	2,204.85	9,932.26	3,190.17	1,641.73	1,683.53	910.65	6,532.97	8,007.48	10,830.95
2月	21,385.16	2,940.95	28,633.18	2,195.44	10,389.17	3,212.69	1,653.48	1,707.73	965.47	6,443.35	7,705.49	10,792.50
3月	21,205.81	3,090.76	29,051.36	2,140.67	10,641.04	3,212.88	1,638.65	1,643.63	980.76	6,468.76	7,920.93	11,623.90

■政策金利（年末・月末時点）

	日本	中国	香港	韓国	台湾	シンガポール	タイ	マレーシア	ベトナム	インドネシア	フィリピン	インド
	無担保 コール翌日	CHLR12M Index	HKBASE Index	KORF7DR Index	TAREDS Index	中銀SFBR	BTRR1 DAY Index	MAOPRATE Index	VNREFINC Index	IDBIRATE Index	PPCBOND Index	INRPLYD Index
2016年 12月	▲0.058	4.350	1.000	1.250	1.375	1.170	1.500	3.000	6.500	6.500	3.000	6.250
2017年 12月	▲0.062	4.350	1.750	1.500	1.375	2.150	1.500	3.000	6.250	6.500	3.000	6.000
2018年 10月	▲0.068	4.350	2.500	1.500	1.375	2.200	1.500	3.250	6.250	6.500	4.500	6.500
11月	▲0.062	4.350	2.500	1.750	1.375	2.550	1.500	3.250	6.250	6.500	4.750	6.500
12月	▲0.055	4.350	2.750	1.750	1.375	1.910	1.750	3.250	6.250	6.500	4.750	6.500
2019年 1月	▲0.060	4.350	2.750	1.750	1.375	2.650	1.750	3.250	6.250	6.500	4.750	6.500
2月	▲0.054	4.350	2.750	1.750	1.375	2.650	1.750	3.250	6.250	6.500	4.750	6.250
3月	▲0.060	4.350	2.750	1.750	1.375	2.920	1.750	3.250	6.250	6.500	4.750	6.250

※日銀は金融市場調節を2013年4月よりマネタリーベースに変更。コール市場加重平均レート(短資協会発表)を参考記載。

※シンガポールは金融市場調節を為替レートにより実施。中央銀行翌日物貸出金利(Standing Facility Borrowing Rate)を参考記載。

■実質GDP成長率

◇年間(前年比)

	日本	中国	香港	韓国	台湾	シンガポール	タイ	マレーシア	ベトナム	インドネシア	フィリピン	インド
2016年	0.60	6.70	2.20	2.90	1.51	2.38	3.40	4.20	6.21	5.03	6.90	8.15
2017年	1.93	6.80	3.80	3.10	3.08	3.93	4.00	5.90	6.81	5.07	6.70	7.11
2018年	0.80	6.60	3.00	2.70	2.63	3.30	4.10	4.70	7.08	5.17	6.20	7.20

◇年間(前年比、前期比年率、年初来/前年比)

	日本	中国	香港	韓国	台湾	シンガポール	タイ	マレーシア	ベトナム	インドネシア	フィリピン	インド
2018年 4-6月	1.90	6.70	3.50	2.80	3.29	0.00	4.70	4.50	7.08	5.27	6.20	8.02
7-9月	▲2.40	6.50	2.80	2.00	2.38	1.40	3.20	4.40	6.98	5.17	6.00	6.96
10-12月	1.90	6.40	1.30	3.10	1.78	1.40	3.70	4.70	7.08	5.18	6.10	6.55
2019年 1-3月					1.76				6.79			

■CPI消費者物価指数（前年比、前年同月比）

	日本	中国	香港	韓国	台湾	シンガポール	タイ	マレーシア	ベトナム	インドネシア	フィリピン	インド
2016年	▲0.13	2.01	2.42	1.00	1.39	▲0.53	0.19	2.09	4.74	3.53	1.26	4.96
2017年	0.48	1.55	1.48	1.90	0.62	0.59	0.67	3.88	2.60	3.81	2.86	3.33
2018年	0.99	2.13	2.42	1.30	1.35	0.44	1.06	0.98	2.98	3.20	5.20	3.96
2018年 10月	1.40	2.50	2.70	2.00	1.16	0.70	1.23	0.60	3.89	3.16	6.70	3.38
11月	0.80	2.20	2.60	2.00	0.29	0.30	0.94	0.20	3.46	3.23	6.00	2.33
12月	0.30	1.90	2.50	1.30	▲0.06	0.50	0.36	0.20	2.98	3.13	5.10	2.11
2019年 1月	0.20	1.70	2.40	0.80	0.18	0.40	0.27	▲0.70	2.56	2.82	4.40	1.97
2月	0.20	1.50	2.10	0.50	0.23	0.50	0.73	▲0.40	2.64	2.57	3.80	2.57
3月							1.24		2.70	2.48		

※空欄は数値算定中

（出所）各国（地域）統計、政府発表、ブルームバーグ

みなと銀行上海駐在員事務所

中国長江デルタ経済圏へ進出をされている、または、今後進出や投資をご検討されている
お客さまのサポート

上海駐在員事務所では、このようなサービスをご提供しております。

- 中国の金融経済等各種情報の提供
- 中国企業及び日系・外資系企業の動向調査
- お客さまの中国進出に関する情報の提供



中華人民共和国上海市銅仁路 195 号 中欣大厦 3312 号室
TEL. 86-21-6289-8080 FAX. 86-21-6289-8608

みなと銀行 上海駐在員事務所 所長 野田 啓介

2018 年 4 月に上海駐在員事務所長に就任
致しました野田でございます。

みなと銀行上海駐在員事務所は、2007 年 4 月
に開所し、日本からの派遣社員 1 名、ローカルス
タッフ 1 名の計 2 名体制で業務にあたっています。

当上海事務所では、中国に進出されているお
客さまへの商談会等の情報発信や、セミナーの
開催などによる海外ビジネス支援を行っておりま
す。

ご要望等ございましたら当上海駐在員事務所
までお気軽にご相談下さい。



お問い合わせ先

みなと銀行 国際業務部



〒651-0193神戸市中央区三宮町2丁目1-1

TEL. 078-333-3283

FAX. 078-331-5845